

竹田病院栄養科活動報告

JSPEN 第3回 患者さんのための 見た目にも美味しい病院食コンテスト 準グランプリ受賞！！



このたび、第41回日本栄養治療学会（JSPEN）学術集会の病院食コンテストにおいて、準グランプリを受賞いたしました。患者さんにとって食事は毎日の楽しみである一方、治療の影響により思うように食べられないことも少なくありません。当院ではこれまで個別対応メニュー「味彩食」を通じて患者さんの食支援に取り組んでまいりましたが、それでもなお十分に対応しきれない課題がありました。今回受賞した献立はそうした患者さんの声に向き合う中で新たに生まれたものです。「美味しい」「これなら食べられる」といった言葉や笑顔が私たちにとって何よりの励みとなっています。今後も多職種で連携し、患者さん一人ひとりに寄り添った食事作りに努めてまいります。

（丸山聖子）



“食べたい”と“笑顔”
を取り戻した一皿

第90回日本循環器学会学術集会にて演題発表



セッションの聴講やグループワーク演題発表を通して、循環器領域における管理栄養士の役割を改めて考える貴重な体験となりました。心不全患者への療養指導では、患者に伝える情報を整理し、実践しやすい形で支援する重要性を学びました。（朝岡蒼津彦）

日本循環器学会学術集会に参加し心不全患者の栄養状態に関する内容の発表と、グループワークに参加しました。多施設の方との意見交換を通じて心不全診療における栄養管理の重要性を改めて実感し、今後の患者支援に活かしていきたいと思います。（齋藤佑香）

福島腎不全研究会賞受賞！

「血液透析患者における食事性酸負荷と死亡リスクとの関連についての検討」について発表をしました。福島に来てから初めての学会発表で賞をいただけたことを大変ありがたく思います。他施設のご発表もとても興味深く多くの学びを得ることができました。今後も頑張りたいと思います。（田中舞）

